



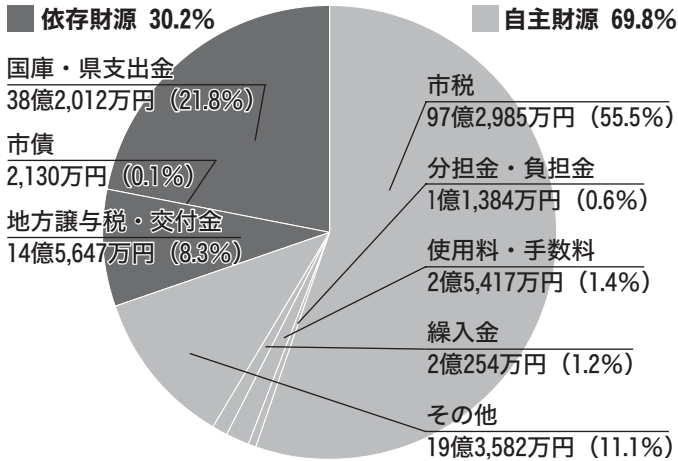
歳入は175億3,411万円、歳出は162億7,787万円

平成22年度決算報告 財政状況は健全

-statement of accounts-

照会 企画財政課 ☎0537-1112

歳入 175億3,411万円



赤ちゃんからお年寄りまで 全員に約46万円費やしました

一般会計の歳入総額は175億3,411万円、歳出総額は162億7,787万円となりました。市総人口は35,732人（3月31日時点）で、住民1人当たり約46万円が費やされたこととなります。

歳入の特徴は、繰入金が増加したこと。これは、ケーブルテレビのデジタル化工事完成に伴い、基金からの繰入金が増加したためです。前年度比83.8%の増となりました。

市税は前年度と比べ、2億5,719万円の減額となりました。しかし、市税や財産収入、各種手数料といった自主財源は歳入総額の69.8%と高水準を維持しています。

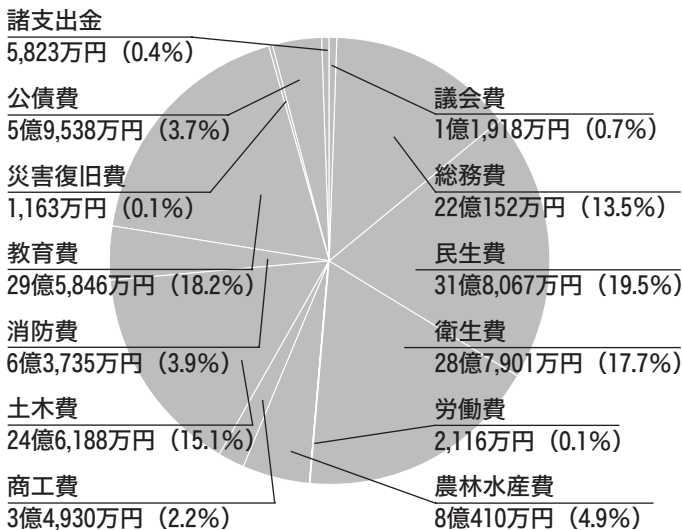
歳出全体では、前年度よりも13億767万円減額となりました。主要因は、総務費の減額によるものです。一方で、教育費は市民会館耐震リニューアル工事に伴い、前年度より5億6,125万円の増となりました。

また、将来の財源不足に備えるため、財政調整基金に4億円、減債基金に1億円を積立てました。

昨年度は、厳しい財政状況の中、行政改革の推進に努め、効率的に事業を実施しました。財政状況も基準をクリアし、健全財政を維持しています。



歳出 162億7,787万円（目的別グラフ）



歳出 162億7,787万円（性質別グラフ）

| | | | | |
|------------------------------|--------------------------------|------------------------------|----------------------------------|-----------------------------------|
| 人件費 23億1,688万円 (14.2%) | 扶助費 15億4,616万円 (9.5%) | 維持修繕費 1億1,376万円 (0.7%) | 災害復旧費 1,163万円 (0.1%) | 繰入金 15億9,191万円 (9.8%) |
| | 公債費 5億9,538万円 (3.7%) | 物件費 25億6,223万円 (15.7%) | 普通建設事業費 29億3,276万円 (18.0%) | 積立・貸付・出資金 12億6,237万円 (7.8%) |
| | 補助費など 33億4,479万円 (20.5%) | | | |
| 経常的経費 104億7,920万円(64.3%) | | | 投資的経費 29億4,439万円(18.1%) | その他経費 28億5,428万円(17.6%) |